

地域の身近な福祉の相談役 民生児童委員・主任児童委員

毎年5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。

市内各地区では、高齢者・障害者福祉や子育て支援、児童の健全育成について、地域の最も身近な相談役として、民生児童委員・主任児童委員が活動しています。

今年は民生委員制度創設100周年を迎えます。「この節目の年を契機として、民生児童委員と地域の皆さんがより連携を深め、誰もが安心して生活できる地域づくりに取り組んでいきましょう。」

お住まいの地域の民生児童委員や主任児童委員が分からない場合は、民生児童委員連盟事務局へお問い合わせください。

▶詳しくは、民生児童委員連盟事務局(福祉企画課内、☎66・1011)へ。



▲民生委員制度創設100周年シンボルマーク

人権擁護委員の日、 人権講座講師謝礼の補助

◆**人権擁護委員の日** 6月1日は人権擁護委員の日です。これにちなみ、全国で一斉に特設人権相談所を開設。法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員が、いじめや差別、インターネットでの誹謗中傷、プライバシーの侵害などの相談に応じます。一人で悩まず、ぜひご相談ください。

◆**《人権擁護委員を紹介》**◆伊藤久美子(行永)◆梅原正昭(平)◆川尻治彦(浜)◆佐織久子(下東)◆櫻井寛(丸山中町)◆佐藤明子(浜)◆鈴木孝子(余部上)◆谷公人(余部上)◆寺島勝(上安久)◆福島イツヨ(公文名)◆藤田君子(女布)◆藤村由紀(大波上)◆水口裕子(久田美)◆山田敏子(西吉原)。以上敬称略。

◆**《特設相談所を開設》**6月1日(木)赤れんが2号棟(9時~12時と13時~16時)・法務局舞鶴支局(9時~12時)。面接相談(秘密厳守)。無料。申し込み不要。☎法務局舞鶴支局(☎76・0858)

◆**人権講座の講師謝礼を補助** 対象は舞鶴市民で組織するおおむね10人以上の団体。先着10団体程度。申し込みは、所定の用紙(人権啓発推進室に備え付け)で。☎人権啓発推進室(☎66・1022)

福祉事業所の製品をインターネットに掲載 販売促進ポータルサイトで閲覧・購入が可能に

市内の福祉施設9施設が製作・販売する製品がインターネット上で閲覧・購入できる販売促進ポータルサイト「MAIスター(マイスター)」が5月1日に開設しました。

各施設の製品の販売促進を目的に福祉事業所製品販売促進協議会が平成28年から進めていた事業で、ポータルサイトは、製品の閲覧や購入ができるほか、各事業所の施設概要も掲載。また、システム開発には、京都職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ京都)の教諭と生徒が担当し各事業所を訪問。障害がある人が働いている様子や製品を写真に収め、どのようにすれば買ってもらえるのかを熟考しサイトを構築しました。

◆**販売品** ◆クッキー◆エコたわしなど◆クリアファイル◆べんがら染め製品◆パイオゴミ袋◆安寿あめ◆古布を使った製品(ブックカバーなど)◆黒にんにく◆木工製品◆ポチ袋◆エブロン◆花の苗◆しいたけなど

◆**製品の注文方法** 各事業所のページにアクセス→製品をカートに入れる→お客様情報・発送・支払い方法入力

◆**URL** <http://shop-maizuru.jp/>



▲販売促進ポータルサイト「MAIスター」のトップページ

◆**参加施設** ◆販売…みずなぎ鹿原学園 ◆みずなぎ高野学園、みずなぎ丸田学園、まいづる作業所、ウェルポート虹、もくもくvillage、ほっこりステーション、就労支援ぽーれぽーれ、ほのぼの屋(BONO)

◆**システム開発**…京都職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ京都)

▶詳しくは、障害福祉・国民年金課(☎66・1033)へ。

お気軽にご相談ください 舞鶴市成年後見支援センターを開設

認知症や知的障害、精神障害などで、日常生活上の判断や契約、財産管理などが困難な人を支援する成年後見制度の利用促進を目的に、舞鶴市成年後見支援センターを開設しました。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、適切な制度の利用について専門の職員が相談に応じます。

本人や親族、福祉関係者など、どなたでも利用できます。開設時間や場所は右表のとおり。

◆事業概要

- ◆成年後見制度に関する相談と利用支援
- ◆親族後見人への相談支援
- ◆成年後見制度の普及・啓発など



◆開設時間

月~金曜日、8時30分~17時15分
※祝日、年末年始は除く

◆開設場所

中総会館3階(社会福祉協議会内)

◆問い合わせ先

舞鶴市成年後見支援センター
(☎62・5530、FAX62・7039)



寄付金・寄贈品など 温かい善意をありがとうございました

平成28年度に市に寄せられた寄付についてお知らせします。なお、匿名を希望されている方は掲載していません。

《企画政策課、福祉企画課、教育総務課》

【寄付金】(敬称略)

◆**個人**◆ふるさと納税…小西唯丹(城陽市)、木村健一(名古屋市)、崎山健二(川崎市)、亀井元一(奈良県)、右城望(大阪市)、高橋文蔵(仙台市)、三宅基治(東京都)、山守貞之(大阪市)、山守安樹子(大阪市)、森田信彦(京都市)、堤鉄哉(岐阜県)、難波三郎(横浜市)、三浦裕明(東京都)、小野寺克彦(仙台市)、稲垣裕之(京都市)、太田諒(福井市)、星野大(京都市)、高橋秀夫(東京都)、迫田茂雄(大阪市)、三井基哉(豊中市)、笹本勝春(大阪市)◆**市民福祉**…高本ソワ(東京都)、橘時夫(引土)、松嶋康晴(森)

◆**団体**◆**企業版ふるさと納税**…有限会社アドバンク、株式会社ビルバンク◆**市民福祉**…全京都建築労働組合舞鶴支部、舞鶴アマチュアカラオケ連盟、京都丹の国農業協同組合、仲間と共に夢の歌謡フェスティバル、舞鶴商工会議所女性会、舞鶴東佛教会

【寄贈品】(敬称略)

◆**個人**◆田主誠(茨木市)…版画◆川上力三(京都市)…陶芸作品◆真下俊忠(市川市)…児童用図書・DVDソフト

◆**団体**◆舞鶴商工会議所女性会…ドッジボール◆余内区長連合会…会議用テーブル、会議用イス◆(一財)舞鶴交通安全協会…安全傘◆(一社)京都府トラック協会…下敷き◆国際ソロプチミスト舞鶴…児童図書、ポール式ソーラー電波時計◆舞鶴ライオンズクラブ…ランドセルカバー、安全旗

《平成28年度寄付金》平成28年度中にいただいた市の福祉に対する寄付金は、14件、842,228円。そのお志に沿うよう「市民福祉ささえあい基金」に積み立て、高齢者や障害がある人を対象とした福祉事業に活用させていただきます。また、ふるさと納税にいただいた、51件11,593,000円は、「ふるさと応援基金」に積み立て、引揚記念館の整備・改修や舞鶴の歴史と文化を生かしたまちづくりなどに活用させていただきます。企業版ふるさと納税にいただいた、4件3,240,000円も同館の整備・改修に活用させていただきます。